



## 参議院選挙を何としても勝利しよう



安倍自公政権は、2013年12月6日、特定秘密保護法を強行可決し、13日公布しました。2014年7月1日には、集団的自衛権行使は合憲と閣議決定しました。2015年9月19日には、戦争法（安全保障関連法制）11法案の強行採決など、立憲主義、民主主義を踏みにじり正面突破してきました。その先には憲法改悪を見据えているようです。

いつでも戦争できる国づくりに突き進むアベ政治と闘うために、私たちは政党や労働組合はもろんのこと、平和で安心できる政治を求める多くの一般市民に声をかけ、一緒に行動しなければなりません。

熊本では、昨年暮れ12月4日「戦争させない・9条壊すな！ くまもとネット」が48団体でスタートしました。アベ政権の暴走を止めるために、今年7月の参議院選挙

に一人区の熊本で、野党は統一候補を擁立して自民に勝つて下さい、と要望書を届けました。「一、集団的自衛権行使容認の『閣議決定の撤回』、一、先の国会で採択された『11の安全保障関連法の廃止』、一、日本の政治に『立憲主義と民主主義をとりもどす』の三点を共通目的として統一候補を擁立してください、というものです。

これを民主、共産、社民、維新、新社会5党に届けました。公認をすでに決めていた共産党は取り下げて、5党は受け入れてくれました。統一候補として、女性弁護士（49歳）の推せんを決定しました。

7月の参議院選挙で、熊本での一議席を何としても勝ち取ろう、アベ政治に平和を願う県民の意思で是正を迫ろうと運動が進められています。私も全力をあげる決意です。

『月刊まなぶ』企画編集委員 石田 博文